

市民参画・周知の取組報告

1 吹田市のまちづくりに関するアンケート

調査概要

目的：まちづくりに関する市民のご意見をお聞きし、総合計画見直しの基礎資料とするもの

実施期間：令和4年(2022年)9月1日～16日

対象：令和4年(2022年)7月31日現在、18歳以上85歳未満の吹田市在住者 3,000人

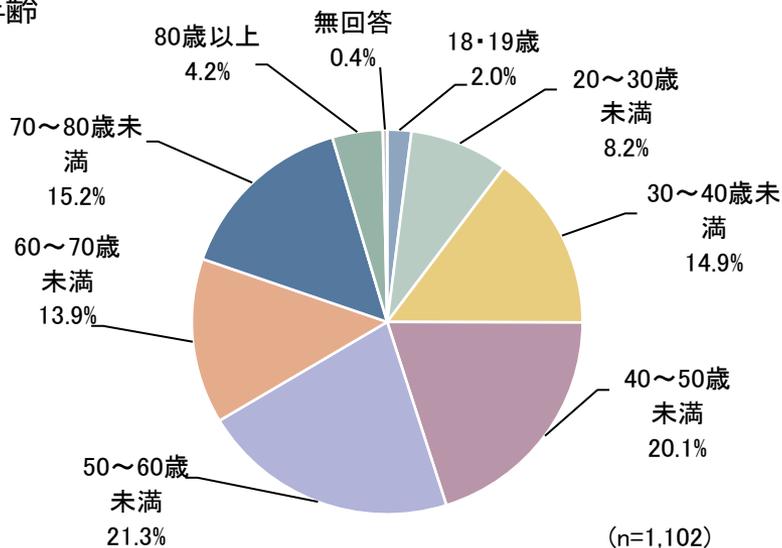
有効回答数：1,102件 有効回収率：36.9%(不到達16件を母数3,000件から除き算出)

質問項目：1 コロナや社会状況の変化による生活の変化 2 SDGsの認知度、注力すべきゴール
3 総合計画の19のめざすまちの姿の評価

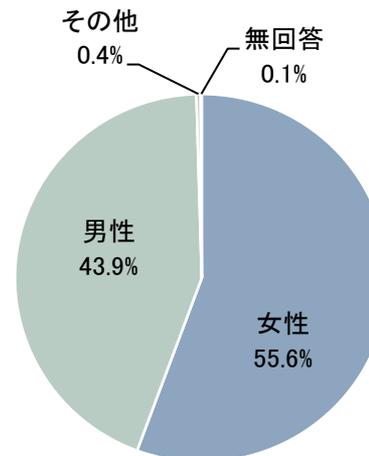
備考：依頼ハガキに記載のQRコード、URLから専用サイトに接続、回答。
希望者への紙調査票送付：56人（内訳 50歳代3人、60歳代9人、70歳代28人、80歳代16人）

回答者の属性

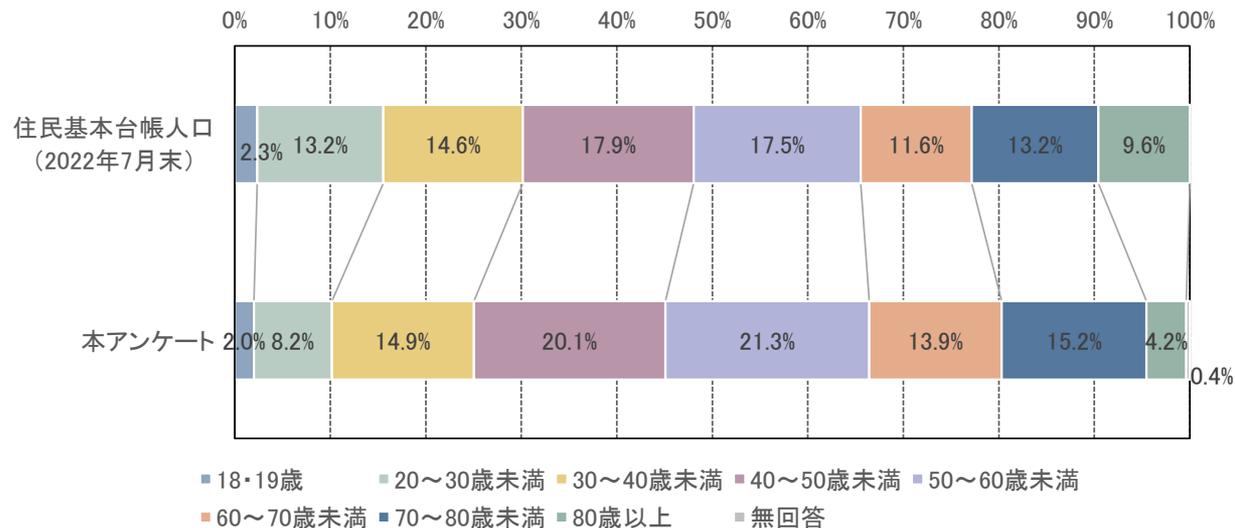
年齢



性別

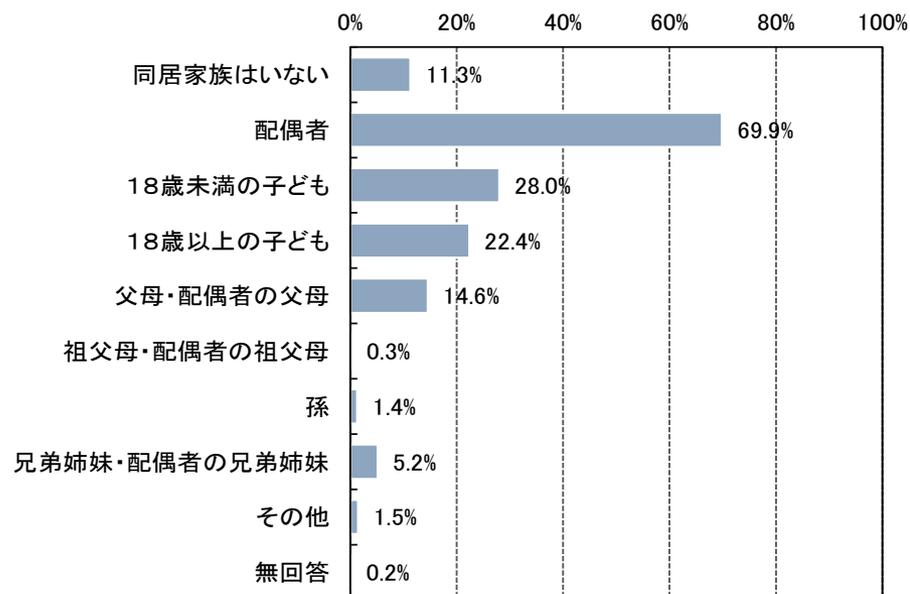


本アンケートの年齢別回収率と人口比率の比較



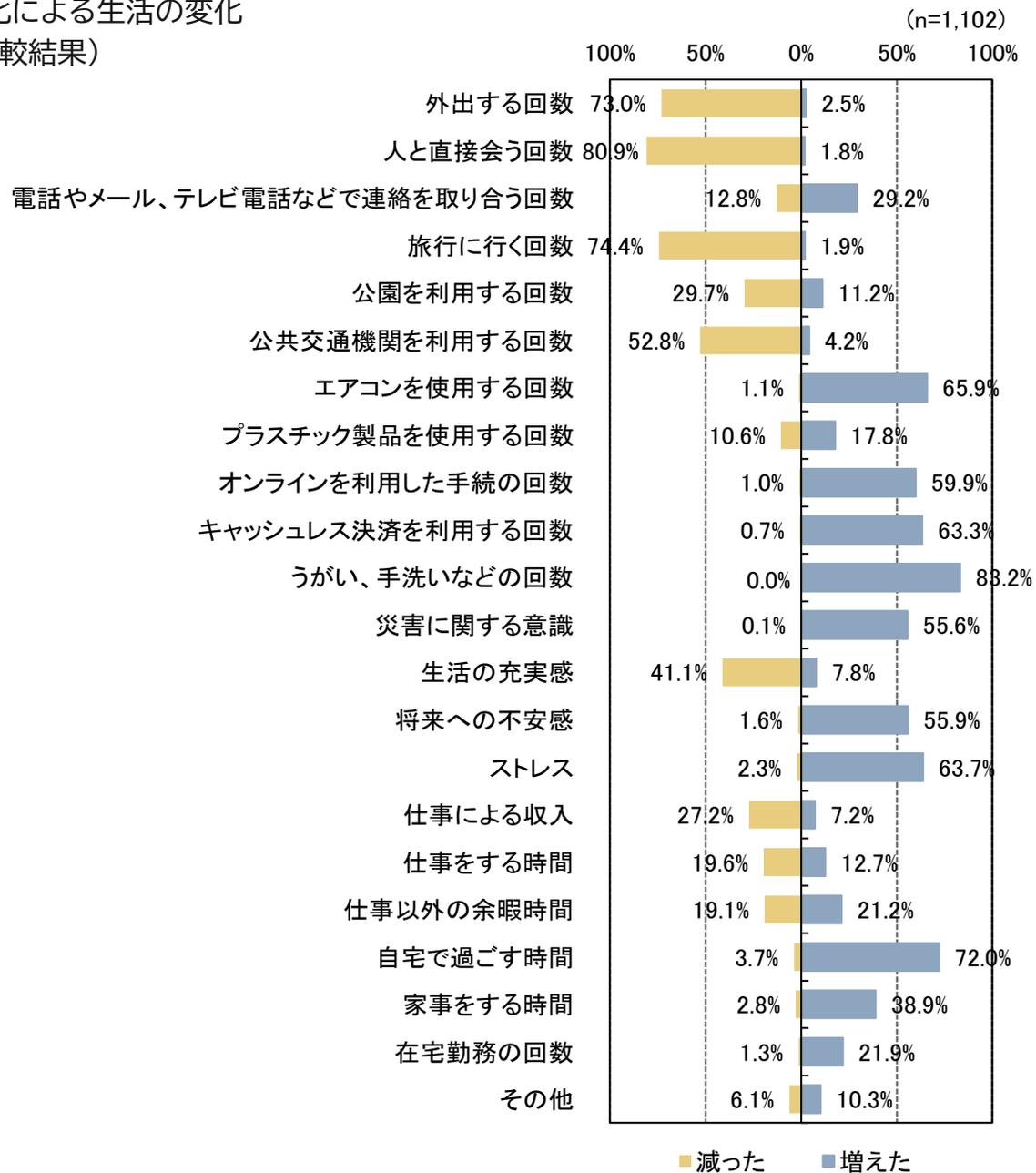
同居家族

(n=1,102)

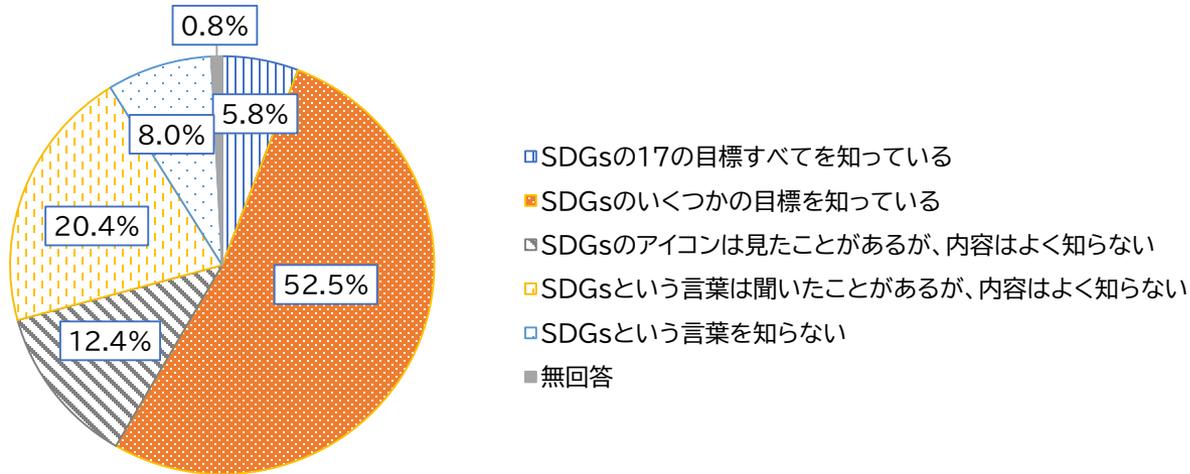


集計結果

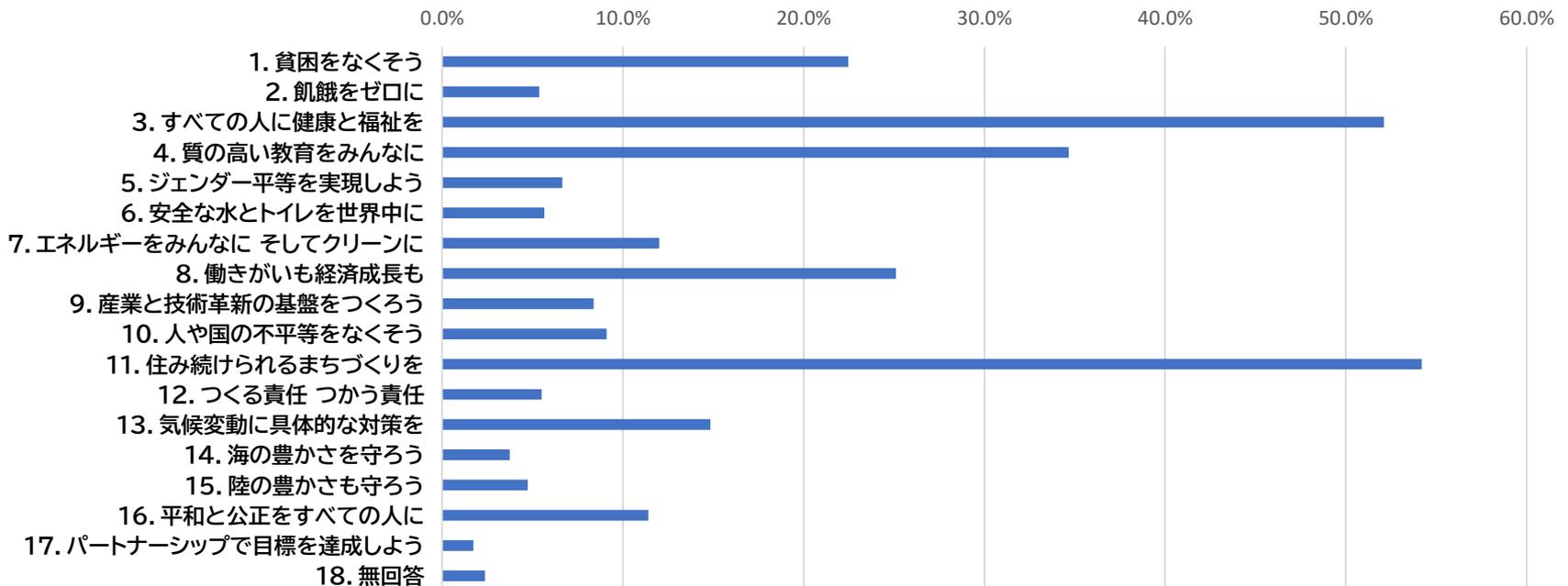
Q.コロナや社会状況の変化による生活の変化
 (「増えた・減った」の比較結果)



Q.SDGsの認知度



Q.注力すべきゴール



Q.総合計画の19のめざすまちの姿の評価

問:吹田市では19のめざすまちの姿を定めています。それぞれ、その姿に近づいていると思いますか。

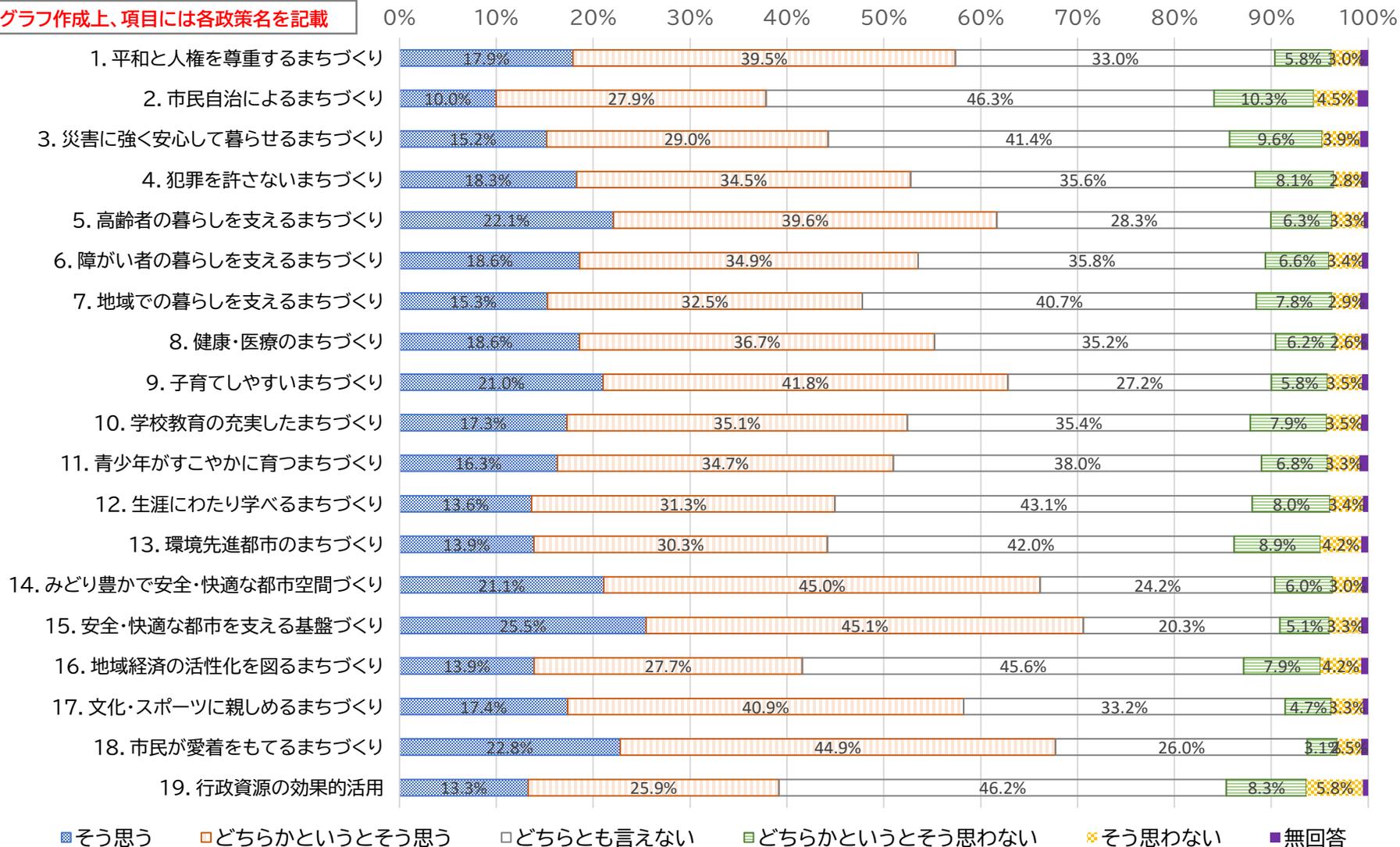
同様の質問項目を
設けたアンケートを
吹田市職員向けにも
実施

【例】<大綱1>人権・市民自治 <政策1>「平和と人権を尊重するまちづくり」

目標
(めざすまちの姿)

市民一人ひとりの人権が尊重され、だれもが対等な社会の構成員として平和に安心して暮らせるまち

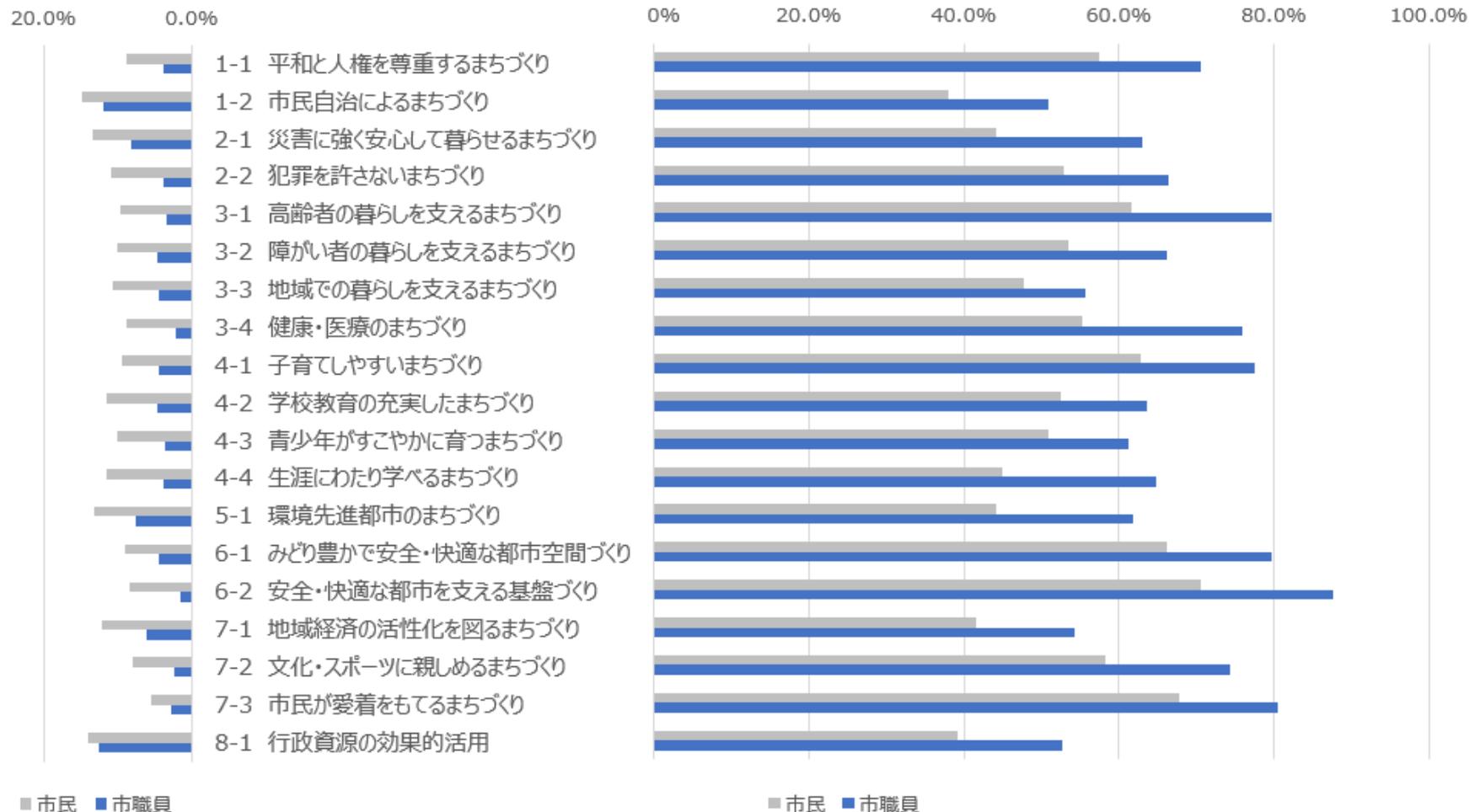
※グラフ作成上、項目には各政策名を記載



【市民・市職員比較】政策ごとのめざすまちの姿に対する評価

そう思わない+どちらかと言うとそう思わない

そう思う+どちらかと言うとそう思う



職員向けアンケート実施概要

<回答数> 629人 ※庁内システムによる回答
 <年齢層> 30歳未満:16%、30歳代:24%、
 40歳代:28%、50歳以上:30%、
 未回答:2%

- 全体的に職員の評価が市民の評価を上回る形となったが、評価の傾向は類似している。
- 総合計画の「めざすまちの姿」に近づいているかどうかを聞いており、市民にとってあまりなじみがない政策などは評価が難しかったものと思われる。
- 市民と職員の評価の比較については、クロス集計などの分析も加えつつ、必要に応じた取組強化あるいは周知・発信の強化などを検討していく。

市民参画・周知の取組報告

2 その他 第4次総合計画見直しに係る市民参画・周知の取組

(1) 総合計画PR動画

■概要

総合計画を知ってもらうきっかけとなるよう、キャラクターを使用した親しみやすい動画を作成し、市HPに公開。

<動画の種類>

- 1 市長メッセージ(第4次総合計画の中間見直しにあたって)
- 2 総合計画ってなに? スイタローが説明します
- 3 8つのテーマ(大綱)ごとの動画

■公開期間 10月15日(土)から
※市長メッセージのみ11月30日(水)までの
限定公開

■活用方法

- ・動画から、Web上で実施する簡易アンケートへと誘導を図る
- ・商業施設での出張アンケート時に放映



(動画サムネイル 一例)

■視聴状況

分野	再生回数	分野	再生回数
市長メッセージ	135回	大綱4	106回
全編一括	453回	大綱5	47回
総合計画ってなに?	109回	大綱6	50回
大綱1	77回	大綱7	61回
大綱2	62回	大綱8	66回
大綱3	50回		

(令和4年11月4日時点)

(2) 簡易アンケート

■概要

9月に実施した3,000人の市民を対象とするアンケート(無作為抽出)の第2弾として、「吹田市のまちづくりに関する市民アンケート」をWeb上で実施。

■実施期間

10月15日(土)から11月30日(水)まで

■質問項目

第4次総合計画に掲げる19のめざすまちの姿の評価

■回答状況 ※令和4年11月4日時点

回答者数:74名 (うち吹田市在住 66名)

(3) 商業施設出張アンケート

■概要

アンケートでは声が拾いにくい世代(主に20~40代)からの意見把握のため、商業施設に出向いてアンケートを実施。

■実施日時・場所

イオン吹田店	令和4年10月25日(火)13時~19時
イオン北千里店	令和4年11月11日(金)13時~19時
ららぽーとEXPOCITY	令和4年11月23日(水・祝) 10時~16時45分

■実施内容

1 パネルアンケート

「あなたが重視するSDGsの17のゴール」にシールを貼ってもらう

パネルアンケート写真→



2 タブレットアンケート ※2 簡易アンケート と同様の内容 (第4次総合計画に掲げる19のめざすまちの姿の評価)

1・2ともに回答していただいた方には市のノベルティグッズをプレゼント

■実施状況(イオン吹田店)

1 パネルアンケート	参加者 103名 (うち市外在住7名)
2 タブレットアンケート	回答者 59名



(4) #2050すいたストーリー の募集

絶賛募集中です!

■概要

20歳代以下の若い世代から吹田市の将来についての意見聴取及び第4次総合計画見直しに向けた機運醸成のため、「#2050すいたストーリー」と題して「あなたの思い描く2050年のすいた」を募集(市HPの専用回答フォームもしくはTwitterから)

■募集期間 10月15日(土)~11月30日(水)

▼プレ企画として実施した千里高校からのストーリー例

2050年 5月12日 快晴

各自治体が地球温暖化防止に取り組んできた結果、ようやく春を感じられた。吹田市は更に緑も増え、誰もが住みやすい街になった。各家庭には子供の教育への支援金があり、少子高齢化の問題も解消されつつある。また、コロナ禍を経て活気を取り戻すため、たくさんの行事を実施したおかげで、みんながフレンドリーで思いやりのある素晴らしい街になった。これからも故郷である吹田市とともに生きていきたいと思う。

2050年9月21日 晴れ

吹田は少し前、待機児童0人を達成し、大阪中の親子が集まる子育ての街となった。かくいう私もそのひとりで、吹田にもどってきた。今や児童が吹田人口の3割になろうとしている。吹田はジェンダーの問題にも深くとりこんでいる。現にうちの保育園にも同性婚の親御さんがいる。もう少ししたら7回目の大阪万博が開かれるそうだ。吹田はよりいっそう活気溢れる街になるだろう。